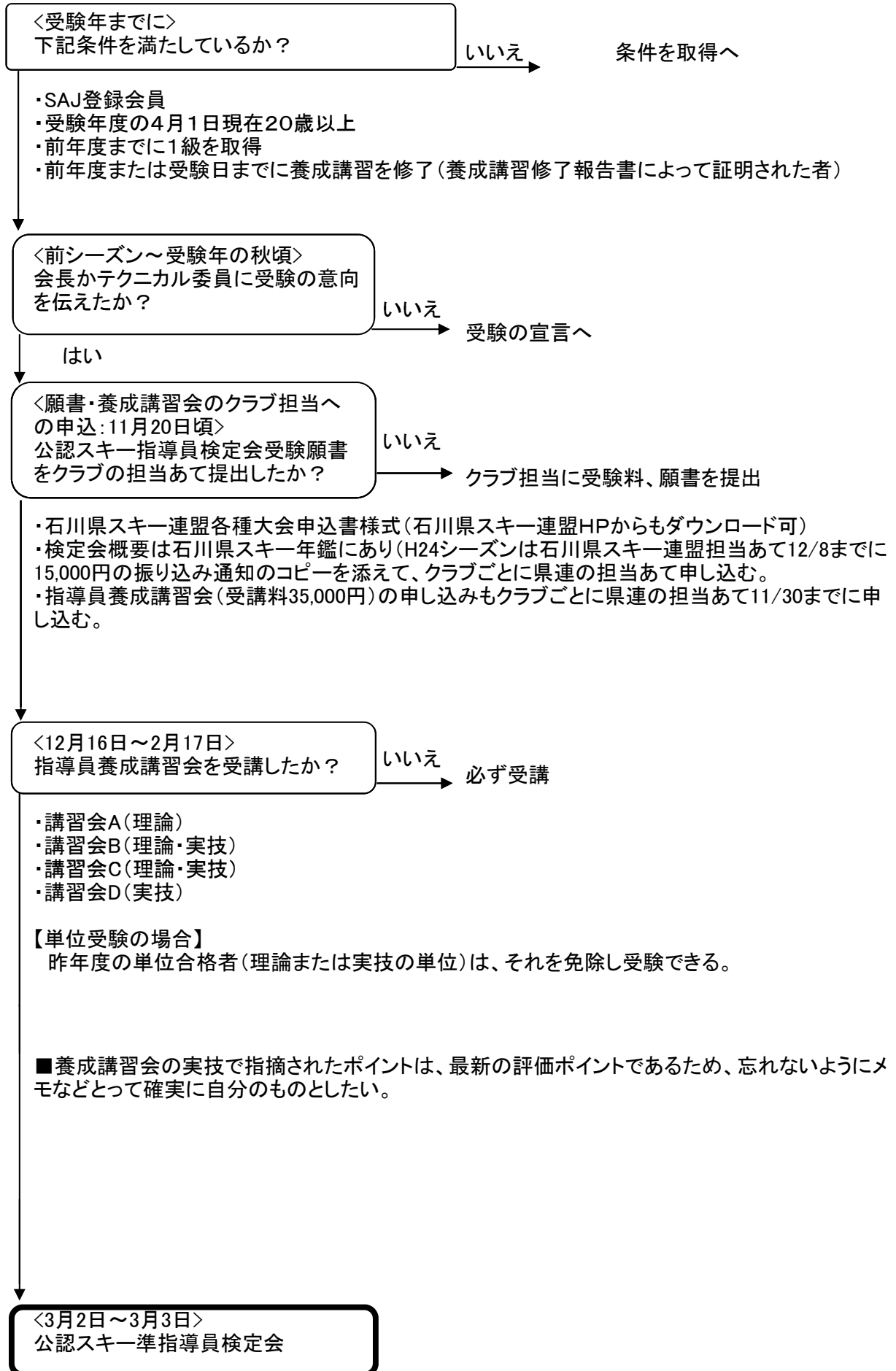


準指導員検定受験までの流れ

(平成24～25年シーズンの場合)



3月2日(土)

- ・受付
- ・理論検定

- ・A単位(谷まわり・推進要素)
(谷まわり・制動要素)
- ・B単位(パラレルターン・小回り)
(パラレルターン・大回り)
- ・C単位(フリースタイル・リズム変化)
(フリースタイル・小回り)

3月3日(日)

- ・閉校式、合格発表

【単位受験の場合】

- ・昨年度、単位合格者(理論または実技の単位)はそれを免除し、受験できる。
- ・受付後は昨年度の単位合格(理論または実技の単位)の検定はフリーとなる。

<3月3日>
合格したか？

いいえ → 来年に向けて奮起を期待します！

準指導員、合格おめでとうございます

- ・諸手続(公認料、バッジ、ワッペン、ライセンス等計16,800円、指導員会3,000円)

C級検定員検定会を申しこんだか？

いいえ → 受験手続きへ

- ・準指導員合格后、速やかに県連担当あて申し込む。
- ・受験料3,000円

<3月10日>
スキー公認C級検定員検定

- ・理論(合格基準は満点に対して60%以上。「スキー指導と検定」を熟読のこと。種目の理解、検定員制度の内容、評価の観点の理解、関連規程など)
- ・実技(標準点に対して、合・否の的中率が70%以上)

C級検定員、合格おめでとうございます

- ・諸手続(公認料3,000円)